



風流 流し素麺



夏色 水の音 流しそうめん

・・・日常生活動作 一連のリハ訓練・・・

在宅サービス課 言語聴覚士 尾崎 千夏

今年は6月なのに 連日日本列島で真夏日が続く此の暑さ。17日には「**熱中症警戒アラート**」が発令され、ジメジメした蒸し暑さの最中「**梅雨型熱中症**」に注意が必要です。気象庁は**27日に近畿地方が梅雨明けしたと宣言**しました。平年より22日早く、昨年より21日早い梅雨明けです。

今年も 夏限定のイベント「**流しそうめん**」のシーズンが到来。屋外は猛暑ですが施設内の涼しいデイルームで、7月28・29日に**チョットでも季節の移ろいを感じてもらおう機会**として「**夏の風物詩**」を楽しんでももらいました。

数日前から「うまく設営できるかなあ」、「喜んでもらえるかなあ」とドキドキの日々を過ごしていました。処が 当日心配だった気持ちとは裏腹にデイ スタッフが一丸となり無事セット準備完了し、いざ流水。いい塩梅に水が流れました。



いよいよ利用者の方々の出番。スタッフが「一番にしたい人いませんか?」と呼びかけにも「シーン…」状況。控え目で遠慮がちな方ということで、2～3名ずつ選出させてもらい、セットの両脇に着席。上流より**そうめん・ミカンや黄桃が「どんぶらこ! どんぶらこ!」と流れて**きます。「**流れてきましたよ～**」「**掬って下さい**」という声かけをすると、一斉に真剣な眼差しで 黙々と上手に掬い上げておられました。**お見事な手さばきに感動**しました。中でも箸動作が難しい方もおりましたが、見事なADL訓練を見せて貰いました。**マイ箸(自助具)を使用して、お椀一杯になるまで集中して掬って**おられました。